

愛称：ますますグロタ 2025-05

運用開始のお知らせ

HSBCグローバル・ターゲット利回り債券ファンド2025-05（限定追加型）は2025年5月19日に設定され、6月23日までの安定運用期間が経過いたしました。その後は市場環境等を勘案しながら銘柄を厳選し、債券の組み入れを行ってまいりました。この度、6月30日（現地6月27日）にポートフォリオの構築が完了いたしましたので、当資料にてご報告申し上げます。

ファンドの特性値

平均最終利回り（米ドルベース）【①】	年5.04%
為替ヘッジコスト（米ドル円、5年固定）【②】	年2.91%
平均最終利回り（円ベース）【①－②】	年2.13%
信託報酬（年率、税込）【③】	年0.693%
実質の平均最終利回り（円ベース、信託報酬控除後）【①－②－③】	年1.44%*
組入銘柄数	57

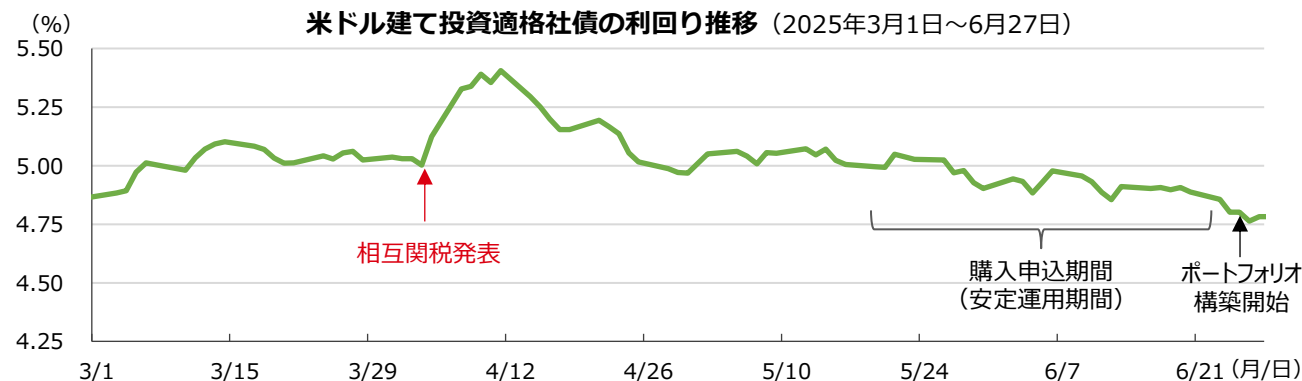
* 実際のポートフォリオの組入債券の償還時期によっては上記の水準を下回ることがあります。

※為替ヘッジコストは取引時点の数値です。

※上記の「実質の平均最終利回り」には購入時手数料は考慮されていません。

出所：HSBCグローバル・アセット・マネジメント（米国）インクのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

社債の市場環境とポートフォリオ利回りについて



※使用した指数：ブルームバーグ・グローバル投資適格社債（残存3年～5年）指数

出所：BloombergのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

- 4月上旬にトランプ政権が世界各国に対して相互関税措置を発表したことにより、金融市場は動揺し、社債利回りは急上昇（債券価格は下落）しました。その後は、相互関税発動の延期や各国との貿易協議が進展したことから金融市場の懸念が後退し、6月下旬のポートフォリオ構築時点にかけて社債利回りは低下（債券価格は上昇）しました。
- 社債市場の利回りが低下した環境において、仮にポートフォリオの利回りを高めようとすると、ポートフォリオの質を落とし、より大きなリスクを取ることが求められます。
- 現在、市場は先行きに過度に楽観的であり、トランプ政権の政策の不確実性は引き続きリスク要因であることに加えて、関税による企業業績へのマイナスの影響はこれから表面化することが見込まれます。
- 当ファンドは投資家の皆さまの保守的な運用ニーズにお応えするために、約5年後の投資サイクル満了時の元本の保全を重視し、期待リターンの実現を目指す運用を行います。したがって、今後想定されるリスク要因に備えるべく、ポートフォリオの質を維持することを最優先とし、その中でできる限り魅力的な利回りを提供できるようポートフォリオを構築しました。

データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。

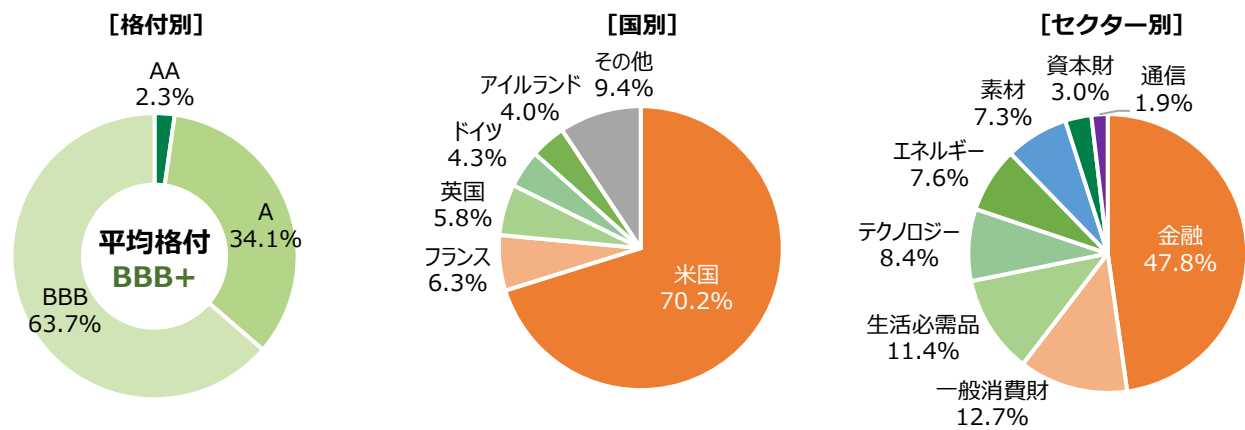
市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。

「当資料に関する留意事項」については後掲をご覧ください。

投資状況について

- 格付別では、投資適格債のみの構成で平均格付はBBB+です。組入銘柄数は57とし、信用リスクを分散しています。
- 国・地域別では、米国を中心に先進国の配分を99%としています。
- セクター別では、財務基盤が強固な大手金融グループを中心とする金融セクター、大手自動車メーカーや航空会社を中心とする一般消費財セクターで約6割の配分としています。加えて、景気の影響を受けにくい生活必需品セクターの配分を高めることで、景気減速にも備えています。
- 今後は世界的な景気の減速が企業財務に及ぼす影響に注視しつつ、慎重な運用を行います。

組入比率（2025年6月30日時点）



組入債券上位10銘柄（2025年6月30日時点）

順位	発行体	国・地域	概要	最終利回り	償還日 (年/月/日)	セクター	格付	組入比率
1	スタンダードチャータード	英国	アジア、アフリカ、中東を中心に展開する国際的な銀行グループ	5.2%	2030/05/21	金融	A	2.3%
2	カーニバル	米国	ホテル、ツアーを提供するクルーズ客船会社	5.5%	2029/08/15	一般消費財	BBB	2.3%
3	グローバル・ペイメント	米国	決済テクノロジー会社	4.9%	2030/05/15	生活必需品	BBB	2.3%
4	フォード・モーター・クレジット	米国	自動車大手フォード・モーターの金融子会社	6.1%	2030/06/10	一般消費財	BBB-	2.3%
5	デル・インターナショナル／EMC	米国	テクノロジー・ソリューション大手デルの金融子会社	4.7%	2030/07/15	テクノロジー	BBB	2.3%
6	ドイツ銀行（ニューヨーク）	ドイツ	ドイツの大手銀行の米国子会社	5.2%	2029/11/20	金融	A-	2.3%
7	UBSグループ	スイス	投資銀行業務等を手掛ける金融サービス会社	4.9%	2030/02/08	金融	A	2.3%
8	カイヤバンク	スペイン	スペインの大手銀行	5.0%	2030/03/15	金融	A-	2.3%
9	ゼネラル・モーターズファイナンシャル	米国	自動車大手ゼネラル・モーターズの金融子会社	5.2%	2030/07/15	一般消費財	BBB	2.3%
10	ソシエテ・ジェネラル	フランス	商業銀行、投資銀行などの金融サービスを提供	5.1%	2030/01/19	金融	A-	2.3%

※組入比率は現金を除いた組入債券部分に対する比率です。また表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
※格付はS&P グローバル・レーティング、ムーディーズ、フィッチの中から最高格付を採用しています。
※セクターはブルームバーグの情報に基づき分類し、HSBCアセットマネジメント株式会社が和訳したものを記載しております。
※銘柄名はブルームバーグ等の表記を参考に翻訳しており、発行体の公式名称やその和文訳と異なる場合があります。
出所：HSBCグローバル・アセット・マネジメント（米国）インクのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

[投資信託に関する留意事項]

- 投資信託は預金・貯金ではありません。また、投資信託は、元本および利回りの保証がない商品です。
- 当資料は金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。投資信託の申し込みにあたっては、リスクや手数料等を含む商品内容が記載された重要情報シートならびに投資信託説明書（交付目論見書）および一体となっている目論見書補完書面の内容を必ずご確認ください。
- ゆうちょ銀行各店での申し込みの際は、重要情報シートならびに投資信託説明書（交付目論見書）および一体となっている目論見書補完書面を、書面交付または電子交付しております。インターネットでの申し込みの際は、投資信託説明書（交付目論見書）および一体となっている目論見書補完書面を電子交付しております。

データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。
「当資料に関する留意事項」については後掲をご覧ください。

【当ファンドに関する留意事項】

① 安定運用期間（購入申込期間）

- 預金を含む短期金融資産等での運用を行います。
- 各投資サイクル開始時（ただし、第1投資サイクルについては、ポートフォリオ構築完了までの間）に、当該投資サイクルの期待収益率※が0%を下回ることが見込まれると委託会社が判断する場合には、繰上償還します。
- ファンドの残存口数が30億口を下回った場合には、ファンドは繰上償還することがあります。この場合に限り、購入時手数料は販売会社の所定の方法により返金いたします。
- その他やむを得ない理由を含め、万が一繰上償還する際は、短期金融資産等の時価での償還となり、投資元本を割り込むことがあります。
- なお、各安定運用期間および各安定運用期間最終日の翌営業日においては信託報酬はかかりません。また、各安定運用期間において受付けた換金申込については信託財産留保額はかかりません。

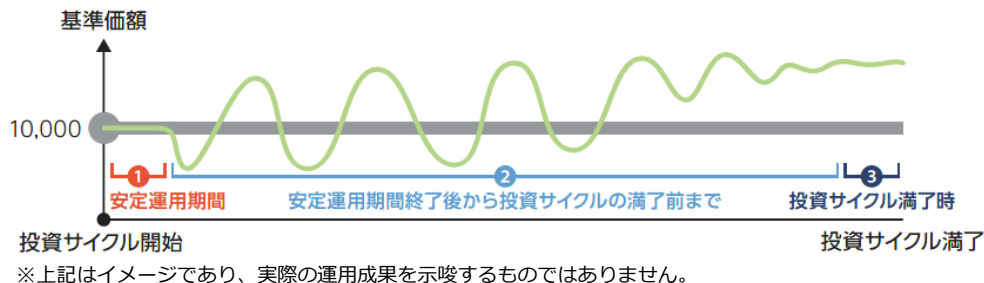
※期待収益率とは、各投資サイクルの事前に作成される債券モデルポートフォリオの利回り（外貨建て、年率）から、対円での想定為替ヘッジコスト、および信託報酬率等想定費用を除いた、費用控除後の想定利回りを言います。

② 安定運用期間終了後から投資サイクルの満了前まで

- 社債市場における信用リスクの高まりや市場金利の上昇等により債券および短期金融資産等の価格が変動し、基準価額は下落する場合があります。
- 安定運用期間以外の解約は、換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額（換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.3%の率を乗じて得た額）を引いた価額での解約となるため、市場環境によっては投資元本を割り込む場合があります。
- ファンドの残存口数が30億口を下回った場合、その他やむを得ない理由がある場合には、ファンドは繰上償還することがあります。その際は、時価での償還となり、投資元本を割り込むことがあります。

③ 投資サイクル満了時

- 安定運用期間終了後から当該投資サイクル満了までの間に組入債券にデフォルト（発行体の破綻等）が生じた場合、当該債券の利払いの停止や額面未済での償還となる可能性があるため、投資元本を割り込む場合、またはポートフォリオ構築時に見込まれる収益が達成できない場合があります。



ファンドの主なリスク

投資信託は元本保証のない金融商品です。また、投資信託は預貯金とは異なることにご注意ください。当ファンドは、主に値動きのある有価証券を投資対象としますので、組入有価証券の価格変動あるいは外国為替の相場変動次第では、当ファンドの基準価額が下落し、投資者の皆さまの投資元本を割り込むことがあります。当ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。

基準価額の主な変動要因

■ **金利変動リスク** ■ **信用リスク** ■ **為替変動リスク** ■ **流動性リスク** ■ **カントリーリスク**

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※上記のリスクをご理解いただき、投資の判断はご自身でなさいますようお願い申し上げます。

【分配金に関する留意点】

- 分配金は預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われるとその金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

委託会社、その他関係法人

委託会社：HSBCアセットマネジメント株式会社

【照会先】



電話番号 **03-3548-5690**

（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）



ホームページ

www.assetmanagement.hsbc.co.jp



投資顧問会社（運用委託先）：HSBC グローバル・アセット・マネジメント（米国）インク

受託会社：三菱UFJ信託銀行株式会社

販売会社：委託会社の【照会先】でご確認いただけます。

お申込みメモ **現在、購入の申込受付は行っておりません。**

換 金 単 位	販売会社が個別に定める単位とします。
換 金 価 額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額 *各安定運用期間中の換金申込については、換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
換 金 代 金	原則として換金申込受付日から起算して5営業日目以降に販売会社でお支払いします。
換 金 制 限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口換金には制限を設ける場合があります。
換金申込受付不可日	日本国内の営業日であっても、ニューヨーク証券取引所の休場日、ニューヨークの銀行休業日のいずれかに該当する場合（ただし、安定運用期間中を除きます。）には、購入および換金の申込受付は行いません。
換金の申込受付の中止および取り消し	取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、委託会社は換金の申込受付の中止および取消しを行う場合があります。
信 託 期 間	2025年5月19日（信託設定日）から2045年8月15日（償還日）まで
繰 上 償 還	ファンドの残存口数が30億口を下回った場合等には、信託を終了させる場合があります。
決 算 日	毎年8月15日（休業日の場合は翌営業日）※初回決算日は2026年8月17日
収 益 分 配	年1回の決算時に収益分配方針に基づき分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合等は、分配を行わないことがあります。
課 税 関 係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。当ファンドは、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。益金不算入制度、配当控除の適用はありません。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購 入 時 手 数 料	購入金額に、 2.20%（税抜2.00%） を上限として、販売会社が個別に定める率を乗じて得た額とします。 現在、購入の申込受付は行っておりません。
信 託 財 産 留 保 額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に 0.30% の率を乗じて得た額とします。 ただし、各安定運用期間において受付けた換金申込については徴収しません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運 用 管 理 費 用 （ 信 託 報 酬 ）	ファンドの日々の純資産総額に 年0.693%（税抜年0.63%） を乗じて得た額とします。 ただし、各安定運用期間および各安定運用期間最終日の翌営業日においては徴収しません。 委託会社：税抜年0.30%／販売会社：税抜年0.30%／受託会社：税抜年0.03%
そ の 他 費 用 手 数 料	ファンドの保有期間中、その都度ファンドから支払われます。・有価証券売買委託手数料／保管銀行等に支払う外貨建資産の保管費用／信託財産に関する租税、信託事務処理に要する費用等・振替制度にかかる費用／印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出にかかる費用／監査法人等に支払う監査報酬等・その他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率等を記載することができません。

※ファンドの費用の総額については、投資者のファンドの保有期間に応じて異なるため、表記できません。

【当資料に関する留意事項】

- 当資料は金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料はHSBCアセットマネジメント株式会社が運用状況の説明を目的として作成した資料です。当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- 当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務、情報の根拠となるデータなどについて公開する義務を一切負いません。
- 投資信託は預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。当ファンドの購入のお申込みに関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（クーリング・オフ）の適用はありません。

販売会社

設定・運用



株式会社ゆうちょ銀行

登録金融機関 関東財務局長（金商）第611号
加入協会：日本証券業協会

HSBCアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第308号
加入協会：一般社団法人 投資信託協会
一般社団法人 日本投資顧問業協会
日本証券業協会